

高分子保水材（ゲル保水）による

岩盤緑化工法

岩盤・コンクリート
モルタル・擁壁 } 等の法面・壁面の環境緑化

工法の概要

既存のコンクリート製法枠、コンクリート擁壁、モルタル吹付、間知ブロック積及び掘削岩盤等は表面が素材のままであるために、自然破壊のイメージ感が強く、景観や美観上にも問題があります。

本工法は、構築物の表面につたや芝等を植生させるように高分子保水材を使用して植生地盤を形成し、植物を長期間にわたって生育させる工法です。

特徴

- 雨水だけで長期間の緑化が可能になります。
- 雨水をゲル状（寒天状）に瞬時に変換して水分を植物に少しずつ供給します。
- 水分の全くない岩盤やコンクリート面の緑化が可能になります。
- 無機質（コンクリート面等）を環境緑にし、自然生態系を復元、保全することができます。

施工前



緑化完成



2ヶ月後



3ヶ月後



高分子保水材の形状



四角形（白）

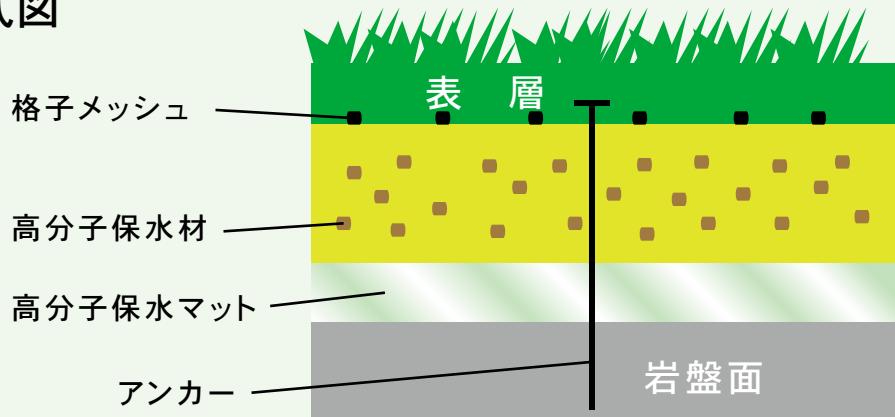


四角形（茶）



袋状形

設置状況模式図



施工実例－1 国土交通省 壁面緑化植生比較試験（山口県山陽小野田市）



施工前



緑化完成



植生状況

施工実例－2 中国電力（株） 中国西幹線No.86鉄塔敷地修理工事（山口県萩市）



施工前



2ヶ月後



3ヶ月後



緑化完成

製品情報やお問い合わせはこちらまで。

[総発売元]

モリリン株式会社
産業資材営業部

東京〒103-0004 東京都中央区東日本橋 2-1-3
大阪〒550-0001 大阪市西区土佐堀 1-3-7 肥後橋シミズビル
札幌〒060-0007 札幌市中央区北 7 条西 19-38

TEL(03)3863-9331
TEL(06)6441-3209
TEL(011)641-1111

[製造元]

想像から創造へ NICE TRY
NaKaMuRa
中村建設株式会社 開発事業部
〒755-0058 山口県宇部市大字中山 1115 番地の 10
TEL.0836-21-5802 FAX.0836-21-5759
E-mail info@nakamura-k.jp